

☆ 我が家の御近所紹介 ☆

JA1FYQ (佐藤)

まえがき

私がこの地に来て約年5になりますが、あまり周りを知りませんでしたので、少し散歩を試みたら、ちょっと御近所紹介をしてみたいと思いペンを取ってみました。(全く無線とは無関係な事をお許し下さい。)

1. 我が家等の位置

自宅の位置は、西武拝島線東大和市駅から東(小川駅方向)に約300m野火止用水路沿いの南側です。駅までは、徒歩約4~5(道路を渡る時の信号に左右されます。)分の所です。この駅の南側(駅から徒歩約0分)には“東京都薬用植物園”があり、規模はそう大きくありませんが、四季折々の花が咲ほころび、とても良いところです。また、野火止用水路沿いを自宅から東に150m位行くと“東京電力多摩変電所”(西武拝島線の電車から見えます。)があります、この変電所と我が家の距離がとても近くノイズに困ることもしばしばあります。また、この野火止用水路には近くの小学校が“蛍”を飼育しています。毎年6月下旬から7月中旬の夕方から夜分帯にかけて蛍が飛び、田舎を思わせる様子が展開します。



- ★ => 我が家、----- => 蛍の飼育地域、■ => 都立薬用植物園
- ▲ => 東京電力多摩変電所(別名;青梅橋変電所ともいいます)

2. 我が家

当局の家は地図を見て頂けばお判りかと思いますが、東側約10mに5階建てのマンションに阻まれ、南側は西武拝島線の高架橋があります。また東大和市駅の西側には、14階建級（地上約44m）のマンションが林立（現在販売中である“ユニオン・ガーデン”等）していて、3方が殆ど塞がれたような場所に位置しています。でも、その中で北から北西方向が有一開いているのが救いです。



この枠の中に、ちっちゃいアンテナがあります。（短縮型50MHz用 5/8λ：第一電波製F-61）



枠は西武拝島線の高架橋です。

我が愛車です。

この住宅街の開発は、いつ頃開発されたかは定かではありませんが、栄町1丁目3番は25戸で成り立っています。町の雰囲気は、30歳代の方々が約50%、40歳代が35%、50歳代15%位の状況です。パーセントから見てもお判りのように、若い方々の町と言っても過言では無いと思います。子供達が多く、特に夏、冬、春の各休みと土、日曜日等学校の休みの時は朝から元気な声が聞こえてきます。

3. 野火止用水路

野火止用水路は玉川上水の支流で、その分岐点は西武拝島線玉川上水駅と東大和市駅の間にあります。線路の南側に並行した車両用の道と人が歩くための遊歩道があり、玉川上水駅から徒歩5分ぐらいの所にこの分岐があります。

東大和市駅から徒歩6分ぐらい東に歩くと蛍の生息地に着きます。この蛍のお宿は、この看板の下の一带に有ります。

将来この蛍の餌となる“河蝻(カワナ)”の子も蛍と一緒に生活しています。また、水が汚くならないようにと生息地一带に水草が植えられています。



4. 東京都薬用植物園

“東京都立薬用植物園”と言うと、あまり知られてない植物園なので“へ～東京都薬用植物園と言うのが有るんだ!!”と私自身が引っ越しをした時、初めて知った次第です。冒頭にも御紹介しましたが、規模はあまり大きくなくと言っても500坪?位有るのではないかと思います。

最近、東京都の組織が改正されて“健康安全研究センター医薬品部”の所属機関として、薬用植物、有毒植物、ハーブ等を収集・栽培して、試験研究を行っている研究機関 (home pageに書いてありました。) だそうです。これから花咲く春を迎える時期になります。色々な花がとても綺麗に咲きますので、是非一度御覧になったら如何でしょうか。以上“我が家の御近所紹介”と“御案内”でした。

